広　報

なかがわ

2020
R2
No.731
4

じゅえる
中川町 ゆるキャラ

2月26日　幼児センタースキー場遊び

佐久駅・歌内駅は当面の間維持します

昨年7月、ＪＲ北海道から、経費節減のため一日の平均乗車人員が3名以下の駅については、維持費を地元自治体で負担しなければ令和3年3月で廃止したいと宗谷線の沿線自治体に提案があり、中川町では佐久駅と歌内駅が対象となっています。また、廃止に同意するか、あるいは自治体で維持管理や費用負担を行い存続させるかの回答は令和2年3月までに示すよう求められています。

これまで、両駅周辺の住民の方々との意見交換や町議会との協議、住民説明会などを重ねてきました。その中で、利用者の声や地域の公共交通としての役割などから総合的に判断し、町としては当面の間、両駅を存続させる方針としましたのでご報告します。

現在、両駅では1日の停車数は普通列車が、上り3回、下り3回。平均乗車人員は佐久駅が1．4人、歌内駅は0．2人です。存続した場合の町が負担する年間の維持費はＪＲ北海道の見積りによると、佐久駅が約176万円、歌内駅が約92万円とされています。意見交換や住民説明会では、町外の病院への通院や通勤に利用されていることや、住民バスと天塩中川駅との接続、高齢者ハイヤー支援事業の年齢などの制約、運転免許を手放したときの不安などの意見が交わされ、1日の乗車人数は少ないものの地元の貴重な交通機関としての役割が浮かび上がってきました。一方では、ＪＲは冬期間は悪天候での運休が多く利用しづらいため、高速バスを検討してはどうか、利用者が少なく廃止もやむを得ないのではといった意見も出されています。

ちゃいむで行われた住民説明会

また、町議会との協議では、ＪＲ、住民バス、ハイヤーなど地域の公共交通を総合的に考えてはどうかとの意見や、多額の費用負担について住民にきちんと説明することなどの意見をいただきました。

今後は、これまで同様に宗谷本線を道内外と結ぶ基幹的な公共交通との位置付けを保ちつつ、町内を結ぶ住民バスやハイヤーなど地域内交通のあり方も見直し、両駅の存続については適宜、住民の皆様と相談していく方針です。

【問い合わせ先】
総務課企画財政室
☎7・2819

下水道・合併処理浄化槽の普及促進をしています！

本町では、公衆衛生の向上、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため、中川・佐久市街地の下水道と農村部の合併処理浄化槽の普及促進をしています。

- **住宅を新築された方**
- **汲み取りトイレの住宅にお住まいの方**　など

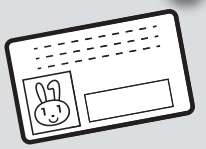
一定条件に該当する方は、ご利用いただける補助金や無利子の貸付制度があります。

河川の汚染防止や衛生的で快適な生活環境を確保するために下水道・合併処理浄化槽の早期接続にご協力いただきますようお願いいたします。

下水道・合併処理浄化槽の接続に関するご相談は、下記担当までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】環境整備課下水道担当　☎7－2815

マイナンバーカードつくりませんか？



マイナンバーは現在、社会保障、税、災害対策等の様々な分野で利用され、住民の皆さんの生活する中でも職場や学校、役場の手続き等でも求められるようになっています。

今後様々な場面での利用を予定していることから、**マイナンバーカードの取得を推奨しています。**

マイナンバーカードと通知カードの特徴

カードの種類と特徴	マイナンバーカード	通知カード
申請の有無	有	無
マイナンバー証明書類	○	○
本人確認書類	○	×
各種電子申請	○	×
マイナポイント利用（令和2年度から）	○	×
電子証明書	○ ※有効期限5年間	×
カード有効期限	10年間 ※未成年は5年間	なし ※住所氏名が最新の場合

ご自身のマイナンバーを確認する手段として「通知カード」が全ての方に配布されていますが、マイナンバーカードを作成することでより多くの手続きに利用することができます。

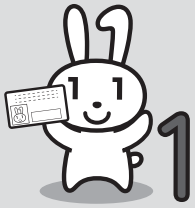
マイナンバーカード申請方法

次の３つの申請方法から選んで申請が可能です。

①通知カードに添付されている申請書に必要事項を記載し、顔写真を貼付し郵送する。
②通知カードのＱＲコードを読み込んでインターネットで申請する。
③役場窓口で申請書を発行し、郵送又はインターネットで申請する。
※本人確認書類（運転免許証・健康保険証等）を持参し、窓口へお越しください。

各種更新の手続き

- **マイナンバーカード更新**
  有効期限が近くなると通知書が送付されますので、同封の案内に従って更新をお願い致します。
- **電子証明書更新**
  ご自宅へ更新の通知書が届きますので、役場窓口にて更新の手続きをお願い致します。
  ※マイナンバーカードとカード作成時に設定した暗証番号が必要です。
- **住所変更手続き**
  転入や転居等の際にはそれぞれカードの住所変更手続きがあるので忘れずにお持ちください。



【お問い合わせ先】
マイナンバーカード総合フリーダイヤル　☎0120－95－0178
（平日：9時30分～20時　土日祝：9時30分～17時30分）
役場住民課住民サービス室　☎01656－7－2814

第7回きこり祭開催

2月23日(日)、町保健センター前で第7回目となるきこり祭が開催されました。

きこり祭実行委員会が主催し、町内外の多くの皆さんのご協力により、北風が強まる天候の中、約400人の皆さんにご来場いただきました。

このイベントは、中川町の厳しい冬を楽しむことと同時に「森林文化・技術の継承の場を創出し、山や森、そして林業を想う人々の姿が、地域の魅力であることを再発見しよう」と始まったもので、メイン企画のきこり丸太レースは、伝統的な林業道具である「とび」「がんた」「ばち」を使って200キロを超える丸太を移動させる技術を競いました。

今回は、東川町の建築設計事務所である北の住まい設計社、旭川市に家具製造工場を持つタイムアンドスタイル、アウトドアグッズのロゴス社の製品を取り扱うSOTOIKU、薪ストーブなどを取り扱うファイヤーサイド株式会社、安全防護服やヘルメットなどを扱うファナージャパン、姉妹町村の長野県中川村の協賛を受け、中川町産材を使用したフォトフレーム、薪割り器、銅のやかん、たき火台、カッティングボード、カスタムヘルメット、中川村望岳荘宿泊券を各入賞者への商品として提供していただきました。

■きこり丸太レース

今年のきこり丸太レースは、一般男子の部12チーム、一般女子の部6チーム、きこりの部7チームの合計25チームの参加があり、どの部門も白熱したレースが展開されました。

■林業体験ブース

実行委員のNPO法人ECOの声が担当した林業体験ブースでは、たき火でマシュマロを焼いて食べ、的当てゲームで点数を競うなど、子どもたちに大盛況でした。

■子どもの雪遊び

会場に1日だけ登場する雪の滑り台では、多くの子どもたちがタイヤチューブやそりで楽しむ姿が見られました。

また、子ども丸太レースでは小さな丸太を引っ張る姿に会場からは温かな声援が送られました。

■飲食・物販も充実

マーケットブースでは、町内外から10団体の出店をいただき、温かい飲食物に舌鼓を打ちながら冬の楽しみを味わう大変よい機会となりました。

物販等では、陶芸作家の石井雅子さん、白樺樹皮細工作家の野呂洋子さん、4月に開校する北海道立北の森づくり専門学院のPRに北海道上川総合振興局産業振興部林務課の皆さん、飲食では有限会社匠舎、居酒屋十一、中一産業、商工会女性部、なかがわ育造会、名寄市から創作キッチンたまさぶろう、芦別市からTs Blowingのテントが立ち並び、多くのお客さんで賑わいを見せました。

●**きこりの部**
優勝　北海道大学中川研究林
２位　髙橋さんと竹内さん
３位　遠藤工業B

●**一般男子の部**
優勝　下村組A
２位　下村組B
３位　牛飼い研修生ズ

●**一般女子の部**
優勝　きこりの妻たち
２位　森のままさん
３位　KYK

●**ベストパフォーマンス賞**
チーム仮面女子

●**イケメンきこり**
スコット　ウィルソン（他力本願ズ）

（敬称略）

森づくり体験教室

なかがわの森ができること。

オニグルミ樹皮で籠をつくって、鹿角でキーホルダーやバードコールをつくって、イグルーもつくろう！

幼児センター・卒園記念制作「鹿角キーホルダーとバードコール」

幼児センター・キリン組の卒園記念制作「鹿角キーホルダーとバードコール」を鹿と森林の関係を学びながら、地域おこし協力隊の山﨑哲平さんを講師にお招きして行いました。鹿角キーホルダーのビーズ部分を削るシーンでは、削り粉をつけあい真っ白になりながら作る班や「ツルッツルだぞ」と磨き具合を勝負する班など、園児たちは楽しそうに制作していました。

また、キーホルダーの紐は3色の紐を山﨑先生が制作した動画を見ながら作業を進めて、無事完成しました。

鹿角バードコールでは、園児たちはボルトを締めるところに苦労しながらも、出来上がってキュッキュッと音が鳴った時はとても素敵な笑顔を見せてくれました。

キリン組担任の清水さんは「難しい～と鹿角とにらめっこをしながらも、頑張って作ったキーホルダーやバードコールをピカピカのランドセルにつけて小学校へ行っている姿を見るのが楽しみです」、副センター長の菅生さんは「地域おこし協力隊の皆さんとの出会いが、素敵な卒園記念作品になりました。森を駆け巡る鹿のように、活き活きとのびやかに、大きくなぁれと、願います」と話してくれました。

オニグルミ樹皮で籠をつくる教室

中央小3年生の総合的な学習の時間、オニグルミ樹皮や根曲がり竹などを原料に制作活動をする、かごあみ絲（いと）の藤田紗織さんを講師としてお招きし、夏に剥いたオニグルミ樹皮で籠を作る授業を行いました。

藤田紗織さんは中川町地域おこし協力隊の任期終了後、かごあみ絲を立ち上げて町内で活動しています。

今回使用したオニグルミの樹皮は、夏に3年生自らが剥いた樹皮で、樹皮の収穫から利活用までの流れを学びました。

革をなめす作業では「革を柔らかくするから鞣すだよ」と漢検1級レベルの漢字の勉強にもなったシーンもありました。

かごあみ絲さんにとっても、「大人・シラカバ樹皮」のワークショップは行ったことはあるが、「子ども・オニグルミ樹皮」のワークショップは初めてのことで、時間配分や制作課題が適当であったかなど不安があったようです。

最後は子どもたちから「大きくなったら絲さんみたいに制作活動してみたい」との声もあり、小さな弟子たちの今後が期待されます。

イグルーつくるー!!!

中央小の親子を対象に、イグルーづくりを行いました。イグルーは圧雪した雪のブロックを使って作る、かまくらの様なものです。

今回のイグルーづくりは北大雨龍研究林で行われたイグルーづくり研修をフィードバックすることも目的のひとつです。

北大の研修では、冬山遭難時を想定した装備品講座、シチュエーションごとのかまくらとイグルーの長所と短所、伐り出したブロックを見ながら雪の層や質、方向による強度の違いなどを学びました。

昨年のイグルーづくり教室を経験した子どもたちも多く、作業を思い出しながら楽しそうに作っていました。

『卒　業』

村上（むらかみ）　和（のどか）

「こんにちは」と、この場で挨拶するのはこれが最後になりました。

「北海道」と「東京」という離れた場所で、皆さんにお会いすることがあまり出来ない分、広報を読んでくださっている皆さんに少しでもこちらの活動や様子が伝わるといいな、読んでくださっている皆さんとお話しているような文章にしたいな、と思って書いてきました。気づいたらあっという間に協力隊の任期満了が来ていました。

ナカガワのナカガワの店舗完成前から店長としての活動が始まり、その半年後から地域おこし協力隊の一員としても活動することになりました。この3年半、私はたくさんの経験をさせていただきました。まず、24歳で店長になったこと。わからないこと、知らない人だらけの中から始まり、中川町、下高井戸商店街、世田谷区、日本大学文理学部の皆さんに助けていただきながら少しずつ活動の幅を広げてきました。そしてこの3月末に地域おこし協力隊としての任期が満了し、ナカガワのナカガワの店長を卒業することとなりました。

この3年半、私と関わってくださった皆さん本当にありがとうございました。皆さんが満足いく活動が出来ていなかったかもしれませんが、私を信じ、期待して最後まで応援し続けてくださり、ありがとうございました。私は今後違う道を歩むことになりますが、サテライトスペース「ナカガワのナカガワ」はこの先も続いていきます。まだまだいろいろな使い道があるこのスペースが今後どのように活動していくのか私は楽しみにしています！

中川町地域おこし協力隊活動記㊷

『第7回KIKORI祭』

北野（きたの）　萌（もえ）

2月23日、やや強い風の中、第7回KIKORI祭が開催されました。自身2度目の参加となる今回は、天候に不安のある予報が出ていたりと心配事もありましたが、今年も無事に開催できてホッと安心しました。

協力隊は主にイケメンきこりコンテストを担当しました。今年はMVP方式を採用し、丸太レース「きこりの部」の参加選手全員が対象となりました。来場者の方々が、どの選手に入れようか悩んだり相談したりしながらも、楽しそうに投票してくださるのを見守りつつ、久しぶりにお会いしてお話しできた方もたくさんいて、私もとても楽しかったです。

今年は担当場所が保健センターの前になったこともあり、丸太レースもしっかり観戦することができました。やはり見知った方々のチームが出ていると応援しますし、健闘している姿は心に響きます。普段山で作業をされる方でも、レース後は筋肉痛になるほどハードなのだと聞きました。参加された選手の皆さん、お疲れ様でした。来年は女子の部のレースに参加して欲しいとのお声もいただき、今からおそれおののいていますが、検討したいと思います。

『上川町の協力隊、中川町の協力隊』

須貝美海（すがいみう）

23日のきこり祭は皆さん行かれましたか？今年のポスターでは協力隊をモデルにしていただいたので、たくさんの人たちに知ってもらう機会になりました。ありがとうございました。

上川町地域おこし協力隊でフードプロデューサーとして活動されている3名が中川町の素材を使ったプレートや器などの視察に来られました。1泊2日で、クラフト工房見学、協力隊の活動見学、観光協会事業の雪道サイクリング体験などを行いました。

上川町の地域おこし協力隊制度は2019年に始まったばかりで、それぞれ分野ごとの「プロデューサー」として事業を展開しています。今回視察に来られた3名の方は、上川町の廃校になった小学校を利活用したカフェや大雪の自然を感じられる複合型施設「ヌクモ」のフードプロデューサーの皆さんです。

今回の視察で中川にはない取り組みやお互いの町の強みなど、意見交換がたくさん出来た2日間になりました。今後は上川管内の協力隊のネットワークをさらに広げ、町同士での交流を深めていきたいと思います。

写真は雪道サイクリングの様子です。

町の振興や発展のために東奔西走する
地域おこし協力隊の活動の様子を紹介します

『ピンチ＝』

山﨑哲平（やまざきてつへい）

幼児センターで鹿角キーホルダーづくりを行いました。年長さん11人を対象とした卒園記念制作です。地道な作業が多い中、皆さん興味を持ってくれて一生懸命角を磨き、紐を結び、無事全員完成することが出来ました。ゆっくり黙々と丁寧な作業をする子、早さにこだわる子、周りに教える余裕がある子と、個性も様々で大変興味深く、とっても可愛かったです。幼い子と一緒に作業していると、忘れていた視点を再認識させられたり、固まった考えをほぐされる様で好きです。どっちが先生か分かりませんね。いい意味で双方向的で良いのかもしれません。

新型コロナウイルスの影響で、子どもたちが時間を持て余していることと思います。日本全体が非常事態。しかし同時に物事の全ての側面は、どう見るかで感じ方を変えられるものだと思います。「ピンチはチャンス」安っぽい言葉かもしれませんが私にとって大好きな言葉のひとつです。

こんな時だからこそ体感することを通じて教えられる知恵や、時間があるからこそできることが星の数ほどあるのでは？　人生において大きな悲しみやストレスも、バネや学びになり少し先の豊かな時間を創造するのに必要なピースとなる場合も多いにあることでしょう。被害が最小限に抑えられることを祈りながら今日も角を削ります。

『沢山のひと手を経て』

福田隼人（ふくだ はやと）

こんにちは。ヒゲの福田です。卒業式から新生活と、季節も環境も移り変わりゆく今日この頃、中川の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

このたび、町産材広葉樹を携えて、ギターブランドのShikagawa Musical Instrument代表の鹿川慎也さんの工房へ伺って参りました。工房には中川町産のキハダとダケカンバで製作したエレキギターが置いてあり、札幌のライブなどでアーティストの方が使用しています。また、北海道新聞のインタビュー記事で中川の木材について触れて頂くなど、流通冥利に尽きるばかりであります。

また、林業青年部の研修会では林務における基礎知識や、ソフトウェアを用いた森林管理を教えて頂きました。すごく新鮮で、とっても難しかったです！

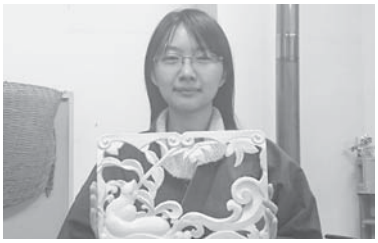
少ない広葉樹の生産量の中でも、より印象的なアウトカムやブランディングの演出へとつなげることで、中川町の地域材としての個性と独創的な利用性の創生に取り組んでゆきたいと思います。

最後に、天塩研究林にて北海道大学と共同で遠藤工業の高性能機械育成事業を行いました。私も「目指せフォークリフト資格取得」を掲げて、木材管理の幅を広げていく予定です。それでは、晴れた日に町なかでお会いしましょう。

問い合わせ先　**産業振興課産業振興室　☎7－2816**

『ワークショップのあの方』

宮坂莉奈（みやさか りな）



強い冷え込みも徐々に和らぎ、乾いた路面の見える日も多くなって参りました今日この頃、中川町の皆様はいかがお過ごしでしょうか、宮坂莉奈です。今回は、同じ協力隊であるあの方についてお話したいと思います。

2月に鹿角のバードコール、キーホルダーをつくる幼児センター卒園記念ワークショップのお手伝いをしました。今回お話しするのは、鹿の角といえばあの方、山﨑哲平さんです。すでにワークショップは慣れてらっしゃるようで、「やまへいおにいさん」として子どもたちに教えている姿は、朗らかでありながらベテランの風格があったように思います。

そんな山﨑さんのお手伝いを経て、私もワークショップを開催できればと憧れを抱いております。いきなり木を彫るとなると難しいかもしれないので、消しゴムはんこづくりなどできればと思っています。近頃はテレビなどでも話題ですので、ご存じの方もいらっしゃるのではと思います。とはいえ私も消しゴムを彫ることは初心者ですので、何をするにもまずは練習あるのみですね。

さて、そろそろ紙面も尽きて参りましたので、今回はこのくらいで失礼いたします。徐々に暖かくなってきたとはいえ、まだまだ朝晩は冷え込みの厳しい日が続きます。体調不良へのエチケットも過敏になっている時期ですので、皆様くれぐれもお気をつけくださいませ。

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部 × 中川町

「包括連携協定推進協議会・高性能林業機械オペレータ育成事業」「旭川高等技術専門学院・広葉樹施業体験学習会」

高性能林業機械オペレータ育成事業

中川町は北海道大学北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部と、学術・教育・文化及び地域の発展に関する各分野の協力関係を深め、双方の発展と充実に寄与することを目的に平成24年に包括連携協定を結びました。

そして、事業の明確化、協定の更なる推進を図るため平成30年に包括連携協定推進協議会を設立し平成30年度の高性能林業機械による間伐実証事業に引き続き、令和元年度は、高性能林業機械オペレータ育成事業を行いました。

■高性能林業機械とは?

高性能林業機械とは、「2つ以上の仕事を1つの工程の中でできる機械」のことを言います。

今回は町内林業会社の遠藤工業さんを講師にフォワーダ・ハーベスタ・プロセッサの3つの高性能林業機械で事業を行いました。

■北大の声

高性能林業機械導入を計画する北大研究林では、「導入前に高性能林業機械を経験できるのは、どの機械が今の仕組みとマッチし、作業効率を高めることができるか」、「自分たちの今の仕組みの弱いところにどれを投資することが作業効率を高める工夫になるか」など導入前の本事業に大きな手応えを感じていたようでした。

今後も連携協力し、地域振興を図っていきたいと思います。

広葉樹施業体験学習会

旭川高等技術専門学院の1年生を対象に、7回目となる広葉樹施業体験学習会が開催されました。

この事業は、北海道大学研究林北管理部と中川町の共催で実施されています。1日目は、北大研究林内を舞台に、広葉樹の伐倒や採材（長いままの伐倒木を丸太にする作業）について学習を行いました。例えばテーブルを作るとき、どのようなサイズが人気で、人気のサイズのテーブルを作るためには、何メートルの丸太にする必要があるかなど情報交換を重ねながら現地での実習を進めていきました。

北大中川研究林の学生宿舎に場所を移しての座学では、東川町の工房宮地（宮地鎮雄代表）×北大研究林吉田教授×石垣町長によるクロストークが行われました。

宮地氏は、中川町産のオニグルミで家具を作る北海道を代表する人気作家で、パーキンソン病に苦しんだ故三浦綾子氏の闘病用の椅子などを製作したことでも知られています。

本事業は、森と作り手をつなぐ大切な事業ですので、北海道大学研究林北管理部との連携事業として、来年度以降も継続していく予定です。

町有林林産物売払い事業の報告

◆町有林の現状

現在、中川町の町有林は1,987haで、森林に存在する木材の量を現す「蓄積(㎥)」は21万9000㎥と積算されています。内訳は針葉樹が7万6,000㎥、広葉樹が14万3,000㎥です。中川町有林内では、毎年概ね5,000㎥ほど成長し続けていると積算されています。

中川町が推進している「森林施業の推進」と「森と暮らす環境推進」により、町有林の森林資源は、持続可能な資源であることを念頭に計画的に木材を生産するため、伐倒を推進しながら、雇用創出や産業振興につなげています。

◆平成28年度～平成30年度の木材販売実績

平成28年度から平成30年度まで、国の補助金や一部町費を財源に間伐事業や択伐事業などの伐倒を実施し、木材生産をしました。

この生産した木材は、旭川家具工業協同組合や、協定を締結している工房宮地、君の椅子プロジェクトなどへの家具材供給をはじめ、パルプ材、薪原木や木工クラフト原料として加工され、１本の木を少しでも有効に、付加価値をつけて売る仕組づくりを進めているほか、イベントや様々な実証に自己活用もしながら、町産ブランド化や木材流通のシステム化並びにワークショップなどを通じて、町民の皆さんの親木（しんぼく）（木に親しむ）を推進しています。

「少なく伐って高く売り、長く使ってもらう林業」をテーマに、今後も施業する森林の状況に応じて、成長量の2～4割程度（1,000㎥～2,000㎥を目安に計画的に伐採し、持続的な森林経営を推進することで、安定した雇用創出や産業振興を進めていきます。

●平成28年度～平成30年度 森林施業

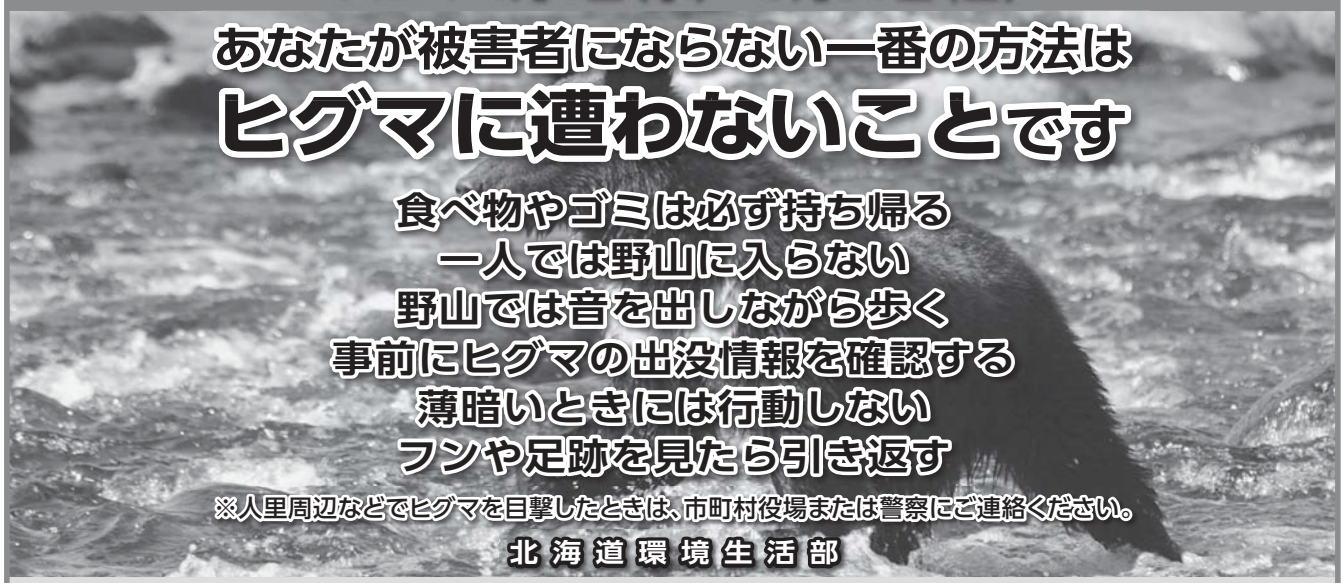
工　事　名	受注業者	樹　種	材積(㎥)	工事金額(円)	うち国の補助金	うち町負担金
森林環境保全直接支援事業 平成28年度　町有林間伐工事:板谷	遠藤工業㈲	トドマツ、ハンノキ、 針葉樹・広葉樹パルプ	439.482	4,341,600	2,896,800	1,444,800
森林整備加速化・林業再生総合対策事業 平成28年度　町有林未利用間伐(天見)工事:板谷	遠藤工業㈲	トドマツ、針葉樹・広葉樹パルプ、クラフト材	574.566	6,102,000	3,465,600	2,636,400
森林整備加速化・林業再生総合対策事業 平成28年度　町有林未利用間伐(志見山)工事:板谷	遠藤工業㈲	トドマツ、ヤチダモ、針葉樹・広葉樹パルプ	604.562	11,772,000	9,071,360	2,700,640
平成28年度　町有林広葉樹択伐工事:板谷	遠藤工業㈲	センイタヤカエデ、ニレ、シナ、オニグルミ、ヤチダモ、キハダ、針葉樹パルプ、クラフト材	124.191	498,960	－	498,960
平成28年度　町有林択伐(豊里)工事:豊里	上川北部森林組合	トドマツ、ミズナラ、カバ、 針葉樹パルプ	80.843	466,290	－	466,290
森林整備加速化・林業再生総合対策事業 平成29年度　町有林未利用間伐(疋田沢)工事:板谷	遠藤工業㈲	トドマツ、針葉樹・広葉樹パルプ、薪材	538.468	6,121,440	3,644,960	2,476,480
森林環境保全直接支援事業 平成29年度　町有林間伐(豊里)工事:豊里	遠藤工業㈲	トドマツ、 針葉樹・広葉樹パルプ	251.107	1,770,120	1,203,681	566,439
森林環境保全直接支援事業 平成29年度　町有林間伐(胡桃沢)工事:板谷	遠藤工業㈲	トドマツ、針葉樹・広葉樹パルプ、薪材	1,408.490	13,874,760	7,834,751	6,040,009
平成29年度　町有林択伐工事:板谷	遠藤工業㈲	トドマツ、センイタヤカエデ、ニレ、シナ、オニグルミ、ヤチダモ、キハダ、カツラ、クラフト材、針葉樹パルプ	144.893	1,263,600	－	1,263,600
平成30年度　町有林択伐(共和)工事:共和	遠藤工業㈲	オニグルミ、その他	14.415	457,920	－	457,920
平成30年度　町有林択伐(中川牧場)工事:中川	遠藤工業㈲	ミズナラ、センイタヤカエデ、オニグルミ、ヤチダモ、カバ、キハダ、カツラ、クラフト材、針葉樹・広葉樹パルプ、薪材	130.499	1,080,000	－	1,080,000
合板製材精算性向上対策事業 平成29年度　町有林TPP間伐(国府)工事:国府	天塩川工業㈱	トドマツ、針葉樹パルプ	464.165	5,468,040	2,816,580	2,651,460
合板製材精算性向上対策事業 平成30年度　町有林TPP間伐(国府牧場)工事:国府	中川町森林協同組合	針葉樹パルプ	510.489	6,789,960	5,067,960	1,722,000
計			5,286.170			24,004,998

●平成28年度～平成30年度 林産物売払い

事　業　名	売払い先	樹　種	材積(㎥)	主な用途	売払金額(円)
平成28年度町産木材売払事業(1物件):町内一円	㈱北の住まい設計社	トドマツ	41.196	建築構造材(町産材ブランド化)	280,000
平成28年度町有林産物売払事業:町内一円	滝上木工	ヤナギ	1.439	クラフト材	30,000
平成28年度町産材売払:安川・板谷	上川北部森林組合	針葉樹・広葉樹	18.000	指名競争入札によるもの	104,000
平成28年度町産材売払:安川	上川北部森林組合	トドマツパルプ、広葉樹パルプ	8.000	指名競争入札によるもの	45,576
平成28年度町有林産物売払事業(1物件):安川三	工房　宮地	オニグルミ	7.191	家具材(安定供給に基づく)	215,000
平成28年度町有林産物売払事業(2物件):安川三	遠藤工業㈲	トドマツ他	392.080	指名競争入札によるもの	2,470,000
平成28年度町有林産物売払事業(3物件):板谷・安川三	上川北部森林組合	トドマツ他	971.590	指名競争入札によるもの	5,400,000
平成28年度町有林産物売払事業(4物件):安川三	㈱北の住まい設計社	トドマツ、セン、イタヤカエデ、ニレ	111.871	家具材(町産材ブランド化)	1,404,000
平成28年度町有林産物売払事業(5物件):安川三	旭川家具工業協同組合	ヤチダモ	10.117	家具材(町産材ブランド化)	205,000
平成28年度町有林産物売払事業(銘木市):町内一円	北日本木材㈱	シナ、オニグルミ、ヤチダモ、メジロカバ、キハダ、シウリザクラ	25.299	一般材	740,151
平成29年度町有林産物売払事業(支障木):町内一円	上川北部森林組合	トドマツ、針葉樹・広葉樹パルプ	225.233	指名競争入札によるもの	1,398,000
平成29年度町有林産物売払事業(1物件):安川三	工房宮地	オニグルミ	5.087	家具材(安定供給に基づく)	123,000
平成29年度町有林産物売払事業(2物件):板谷	遠藤工業㈲	トドマツ、針葉樹・広葉樹パルプ	467.629	指名競争入札によるもの	2,340,000
平成29年度町有林産物売払事業(3物件):板谷	上川北部森林組合	トドマツ	1,083.530	指名競争入札によるもの	6,293,000
平成29年度町有林産物売払事業(4物件):豊里	上川北部森林組合	トドマツ、針葉樹・広葉樹パルプ	251.107	指名競争入札によるもの	1,258,000
平成29年度町有林産物売払事業(5物件):安川三	上川北部森林組合	トドマツ、針葉樹パルプ、	186.440	指名競争入札によるもの	1,787,000
平成29年度町有林産物売払事業(6物件):安川三	旭川家具工業協同組合	ヤチダモ	10.829	家具材(町産材ブランド化)	190,000
平成29年度町有林産物売払事業(7物件):安川	㈱プレステージジャパン	ミズナラ	4.499	家具材(町産材ブランド化)	143,968
平成29年度町有林産物売払事業(銘木市):町内一円	北日本木材㈱	センノキ、イタヤカエデ、シナ、オニグルミ、ヤチダモ、メジロカバ、キハダ、カツラ	16.991	一般材	976,368
平成30年度町有林産物売払事業(1物件):安川三	上川北部森林組合	トドマツ	186.047	指名競争入札によるもの	1,600,000
平成30年度町有林産物売払事業(2物件):板谷	上川北部森林組合	広葉樹パルプ	104.335	指名競争入札によるもの	621,000
平成30年度町有林産物売払事業(銘木市):町内一円	北日本木材㈱	ミズナラ、センノキ、イタヤカエデ、ヤチダモ、メジロカバ、キハダ	40.840	一般材	1,646,727
平成30年度町有林産物売払事業(3物件):国府	遠藤工業㈲	トドマツ、針葉樹パルプ	510.489	指名競争入札によるもの	2,980,000
平成30年度町有林産物売払事業(4物件):国府	上川北部森林組合	トドマツ、針葉樹・広葉樹パルプ	464.055	指名競争入札によるもの	2,500,000
平成30年度町有林産物売払事業(5物件):中川	工房宮地	オニグルミ	4.750	家具材(安定供給に基づく)	138,000
平成30年度町有林産物売払事業(6物件):中川	㈱プレステージジャパン	ミズナラ、セン、ヤチダモ	23.850	家具材(町産材ブランド化)	780,000
計			5,172.494		35,668,790

春のヒグマ注意特別期間

令和2年 4月1日(水)～5月31日(日)



あなたが被害者にならない一番の方法は

ヒグマに遭わないことです

食べ物やゴミは必ず持ち帰る
一人では野山に入らない
野山では音を出しながら歩く
事前にヒグマの出没情報を確認する
薄暗いときには行動しない
フンや足跡を見たら引き返す

※人里周辺などでヒグマを目撃したときは、市町村役場または警察にご連絡ください。

北海道環境生活部

中川町役場産業振興課

第10期中川町社会教育中期計画が策定されました

令和2年度から6年度までの5カ年の中川町の社会教育（学校の教育課程以外の組織的な教育）行政の指針となる「第10期中川町社会教育中期計画」が、生涯学習団体活動調査、パブリックコメント、策定委員会での議論を経て、町教育委員会で決定されました。

中川町教育委員会では、第9期中川町社会教育中期計画（平成27～令和元年度）に基づき、生涯学習センターをはじめとした教育施設の充実や、これら施設の機能を活用した生涯学習団体の活動に対する支援、研修・講座を実施するなど、社会教育・文化・スポーツ振興事業を進めてきました。社会教育中期計画は5年ごとに見直しを行っており、令和元年度は「第10期中川町社会教育中期計画」を策定することになりました。

策定委員会による議論

社会教育委員（7名）及びスポーツ推進委員（9名）で構成された策定委員会（河瀬秋廣委員長）は昨年9月から5回の会議を開催し、議論してきました。

令和元年10月には、生涯学習の実態及び学習ニーズを把握し、計画策定のための基礎資料を得るために「生涯学習団体活動調査」を行いました。調査対象は、生涯学習活動を行っている団体とし、39団体から回答を得ました。

策定委員会は、この調査結果を計画策定のための基礎資料とし、生涯学習活動を「社会教育」「文化振興」「社会体育」の3領域に整理しました。さらに、各領域では「家庭教育」「青少年教育」「成人教育」「高齢者教育」の学習対象年代別に分類しました。また、施設などのハード部分や生涯学習団体への助言や支援などのソフト部分に関するものについては「学習条件整備」として分類しました。

現状をこのように整理した後、第9期中川町社会教育中期計画で設定された目標がどの程度達成されているかを検証し、その目標が達成されていない場合は、どこに課題があるのかを議論しました。課題が明確になったところで、新たな目標を設定し、達成のための推進項目を決定しました。

これらを取りまとめ、素案を作成し、令和2年1月24日から2月15日までパブリックコメントを募集した結果、3件の意見が寄せられました。策定委員会では、提出された意見を施策として反映することができるかどうか、様々な角度から検討を行いました。

新たな社会教育行政の取り組み

第7次中川町総合計画では、健康づくり・スポーツ活動の普及、地域文化の振興・歴史と文化遺産の継承、生涯学習の推進・学校教育及び社会教育の充実が挙げられています。また、総合教育会議において策定した第2期中川町教育大綱では、本町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を総合的に定めています。

第10期中川町社会教育中期計画は、総合計画及び教育大綱との整合を図りながら、中川町の生涯学習のまちづくりの基本目標である「だれでもどこでも学ぶ意欲を育む生涯学習」、「ともに学び、伝え、交流を広げる生涯学習」、「人が輝くまちづくりにつなげる生涯学習」を念頭におき策定されました。

今日の社会情勢や教育の現状を加味すると、社会教育は町民が豊かで潤いのある生活をおくる上で重要です。また、地域づくりのベースとなる人づくりを進める生涯学習のあり方、次代を担う子どもたちの健やかな成長のためには、家庭・地域・学校・行政が協働することが肝要です。多様な地域の人が関わりながら、地域ぐるみで子どもを育てる地域教育力の向上等、生涯学習・地域づくりの観点に立った社会教育の振興方策が求められています。教育委員会は、本計画に基づいて、社会教育事業を展開していきます。

なお、本計画は生涯学習センター図書室、町ホームページで見ることができます。

高橋教育長に答申を手渡す河瀬委員長

問い合わせ先　中川町教育委員会　☎7－2877

交通事故の援護制度

交通事故被害世帯の皆さんに次のような援護制度がありますので、ご利用ください。

【交通遺児等育成資金貸付（無利子）】

◆**対　象**

自動車（バイク含む）事故により保護者の方が亡くなられたり、重い後遺障害を残すこととなったご家庭のお子様で、0歳から中学卒業まで

◆**貸付金額**

一人につき最初一時金15万5000円

以後月額2万円又は1万円（選択制）

小・中学校入学時に入学支度金4万4000円

◆**返還方法**

貸付終了後、原則として20年以内の月々均等払いにより返還

◆**その他**

高校、大学などに在学中は返還猶予が可能です

【重度後遺障害者介護料支給】

◆**対　象**

自動車（バイク含む）事故により、脳、脊髄、または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方（自損・他損は問いません）

◆**支給額**

月額3万5400円～20万9430円の範囲で、障害の程度や介護費用の支出に応じて支給

※「短期入院費用」も別途支給

◆**注　意**

介護保険サービス、労災の介護給付などとの併用はできません

【問い合わせ先】

独立行政法人自動車事故対策機構旭川支所

☎0166・40・0111

YOSAKOIソーラン祭りの市民審査員を募集します

6月の札幌の街を舞台に開催されるYOSAKOIソーラン祭りは、老若男女誰もが参加できる「市民参加型の祭り」です。踊り手としての参加はもちろん、市民が様々な形で気軽にお祭りに参加することができるのが、YOSAKOIソーラン祭りの魅力のひとつです。

そこで、チームの演舞を審査する審査員を、「市民審査員」として全国から募集します！

YOSAKOIソーラン祭りの審査は、あなたが演舞を見て感じた「感動」を審査基準としており、特別な技術や知識は全く必要ありません。どなたでも審査員として参加していただくことができます。

札幌市内の方々はもちろん、札幌市外・北海道外の皆様にもご参加いただけます。

◆**活動日程**

6月13日(土)・14日(日)

※いずれか1日のみ、9時30分～22時のなかで3時間程度

◆**活動場所**

札幌市、大通公園など

◆**応募方法**

4月17日(金)まで

①メールアドレスに応募用紙のファイルを添付して送信

shinsa@yosakoi-soran.jp

②応募用紙をFAXまたは郵送

4月17日(金)必着、までに郵送してください。

【問い合わせ・郵送先】

〒060―0001

札幌市中央区北1条西2丁目

北海道経済センター4F

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

☎011・231・4351

URL

http://www.yosakoi-soran.jp

駐在所から

【問い合わせ先】
美深警察署　☎2－1110
中川駐在所　☎7－2019
佐久駐在所　☎8－5071
警察相談電話　☎#9110

春の全国交通安全運動の実施
見過ごすな　信じて挙げた　小さな手

「春の全国交通安全運動」が実施されます。

(1) **運動期間**　4月6日(月)～4月15日(水)の10日間

(2) **運動重点**

ア　子供を始めとする歩行者の安全の確保
イ　高齢運転者等の安全運転の励行
ウ　自転車の安全利用の推進
エ　全ての座席のシートベルトの着用
オ　飲酒運転の根絶

(3) **交通事故防止のポイント**

ア　子供を始めとする歩行者の安全の確保

○通園・通学をする子供たちを交通事故から守りましょう！
家庭や地域の大人が手本となって、基本的なルールやマナーを教え、交通安全意識を高めていきましょう。

イ　高齢運転者等の安全運転の励行

○高齢運転者の皆さん、交通ルール・マナーを守り安全運転を！
信号機や一時停止の標識などを見落とさないように気をつけましょう。
ブレーキとアクセルの踏み間違いに気をつけましょう。

ウ　自転車の安全利用の推進

○自転車も「クルマ」です！
自転車に乗るときは、「自転車安全利用五則」を守りましょう！
①自転車は、車道が原則、歩道は例外
②車道は左側を通行
③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
④安全ルールを守る
⑤子供はヘルメットを着用

エ　全ての座席のシートベルトの着用

○シートベルトは命綱！
自動車に乗ったら、全ての座席で必ずシートベルトを正しく着用しましょう。6歳以上であっても、体格等の状況によりシートベルトを適切に着用させることができない子供には、チャイルドシートを使用するようにしましょう。

オ　飲酒運転の根絶

○運転者はもちろん、同乗者、車を貸した者、酒を飲ませた者にも厳しい罰則が！飲酒運転は絶対にダメ！飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗るなら飲ませない！
道民一人一人が、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という強い気持ちで北海道から飲酒運転を根絶しましょう。

(4) **4月10日(金)は、「交通事故死ゼロを目指す日」です！**

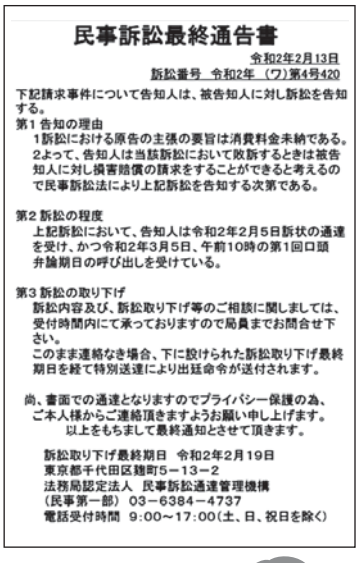
一人一人が交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。
ドライバーのみなさんは、スピードの出し過ぎ、無理な追越しは絶対にやめましょう。

名寄地区広域消費生活センター情報

「民事訴訟最終告知書」のハガキが届いた！相手先には一切連絡せず、無視して下さい

事　例

今日、３年前に亡くなった父宛にハガキが実家に届いた。２週間後に第１回口頭弁論があると書いてある。母が心配してハガキに書かれた番号に連絡してしまった。電話の相手が出なかったが、今後の対処法を教えてほしい。ハガキの裏は、保護シールが貼ってあった。　（50代女性）



民事訴訟最終通告書

令和2年2月13日
訴訟番号　令和2年　(ワ)第4号420

下記請求事件について告知人は、被告知人に対し訴訟を告知する。

第1 告知の理由
1訴訟における原告の主張の要旨は消費料金未納である。
2よって、告知人は当該訴訟において敗訴するときは被告知人に対し損害賠償の請求をすることができると考えるので民事訴訟法により上記訴訟を告知する次第である。

第2 訴訟の程度
上記訴訟において、告知人は令和2年2月5日訴状の通達を受け、かつ令和2年3月5日、午前10時の第1回口頭弁論期日の呼び出しを受けている。

第3 訴訟の取り下げ
訴訟内容及び、訴訟取り下げ等のご相談に関しましては、受付時間内にて承っておりますので局員までお問合せ下さい。
このまま連絡なき場合、下に設けられた訴訟取り下げ最終期日を経て特別送達により出廷命令が送付されます。

尚、書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡頂きますようお願い申し上げます。
以上をもちまして最終通知とさせて頂きます。

訴訟取り下げ最終期日　令和2年2月19日
東京都千代田区麹町5－13－2
法務局認定法人　民事訴訟通達管理機構
(民事第一部)　03－6384－4737
電話受付時間　9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

アドバイス

- 裁判所からは「特別送達」で配達されます、普通郵便・ハガキで来ることはありません。相手先には一切連絡せず、無視して下さい。
- 架空請求は、封書で送付されたり、最近では債権回収業者を名乗り、覚えのない契約の未納料金や損害金の和解についての電話もあるようですが、無視して下さい。
- ハガキ・封書・電話と様々に形を変えながら架空請求がくる可能性があります。家族やご近所の方々と情報共有しながら、冷静に対応するようお願いします。
- 困ったときは、名寄市消費生活センターか名寄警察署にすぐ相談してください。

●問い合わせ先　**名寄地区広域消費生活センター**
☎01654-2-3575
◆相談時間／午前9時15分～午後4時　◆休日／土・日・祝日・年末年始

故障のときの連絡先

おしらせ君（IP告知端末器）が使えなくなったり、テレビ（地上デジタル、BS）放送が映らなくなったときは、左記の電話番号に連絡をお願いします。24時間年中無休で対応しています。故障の状況によっては、後日、修理業者がご自宅や事業所に伺います。その際は、年末年始を除く平日の午前9時から午後5時の間となります。

故障の際の連絡先

NTT東日本北海道データセンター

0120-860-023

〔通話料無料〕

故障の原因が使用者にある場合は、修理代金が請求されることがあります。

問い合わせ先　NTT東日本北海道データセンター　☎0120－860－023（通話料無料）

自衛官などを募集します

受験種目	予備自衛官補一般	予備自衛官補技能	自衛官候補生	一般曹候補生
応募資格	18歳以上33歳以下	18歳以上～54歳以下で各項目の資格等を保有する方	18歳以上32歳以下	
受付期限	受付中 ～ 令和２年４月10日（金）まで		年間通じて行っております	令和２年３月１日（日）～５月15日（金）
試験日	令和２年４月18日（土）～４月22日（水） ※いずれか１日を指定されます 旭川市		令和２年５月19日（火）・20日（水） ※いずれか１日を指定できます 旭川市	１次：令和２年５月23日（土） ２次：令和２年６月24日（水）～29日（月） ※いずれか１日を指定されます 旭川市

【問い合わせ先】自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所　☎01654－2－3921

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

国民年金は20歳以上であれば、学生も加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

〈所得のめやす〉
118万円＋
（扶養親族等の数×38万円）

●申請できる期間

過去期間は申請書が受理された月から2年1カ月前（すでに保険料が納付済の月を除く）まで、遡まって申請できます。

令和2年度分は、令和2年4月から翌年3月分までの期間になります。

申請が遅れると、万一の際に障害年金が受け取れない場合がありますので、すみやかに申請してください。

申請後、日本年金機構から、「承認通知書」または「却下通知書」が届きます。

・承認通知書が届いた場合、承認期間は4月～翌年3月の1年間となります。
・却下通知書が届いた場合、保険料を納付する必要があります。

●申請に必要なもの

・基礎年金番号がわかるもの又はマイナンバーカード
・学生証又は在学証明書原本
・印鑑（保護者等の本人以外が申請する場合）

その他詳細は、年金事務所もしくは日本年金機構のホームページでご確認ください。

■旭川年金事務所
☎0166・27・1611

気象台一口メモ

暖かくなったら!? ～雪解け水に注意を

北海道も４月に入るとだんだんと暖かくなり、長かった冬に終わりを告げ春本番を迎えます。上川・留萌管内のアメダス観測所の平年値をみると、ほとんどの観測点で４月中に冬日（日最低気温が０℃未満）を脱し、寒暖を繰り返しながらも市街地の積雪は日ごとに減ってきます。

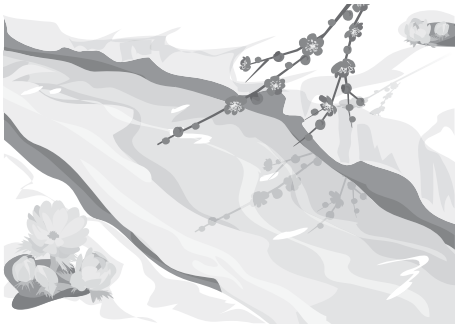
一方、山間部にはまだ多くの積雪が残っていますが、徐々に融雪（雪解け）が進み、更に雨が加わると、沢の増水や雪崩の危険性が非常に高くなります。河川や排水路の周辺では、急に増水する場合があるほか、雪解けにより大量の水分が土中に染み込み、土砂崩れなどの土砂災害が発生しやすくなりますので、山間部や急傾斜地では特に注意が必要です。

また、小さな川や用水路であっても油断は禁物です。子供が川辺で遊んでいるのを見かけたときは、大人がひと声注意を呼びかけて下さい。

旭川地方気象台では、この時期になると雨が降る量や雪の解ける量を考慮し、低い土地の浸水などが予想される場合は「融雪注意報」を、融雪により河川が増水し災害が起こるおそれがあると予想される場合は「洪水注意報」や「洪水警報」を発表して注意・警戒を呼びかけます。

注意報や警報などの気象情報は、テレビやラジオのほか、気象庁ホームページでもご覧になれます。

なお、お出かけの際には、災害や事故に遭わないように、最新の気象情報の確認をお願いします。



問い合わせ先▶ 旭川地方気象台　☎0166−32−7102
ホームページアドレス　http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/

まちの文芸

〔短　歌〕　今月のお題「雪」または自由詠

娘にとれば我のものすべてゴミだろう気を奮い立たせ断捨離始める　金子みえ子
前を行く母の風船風に乗り気負わずに飛ぶフウワリフワリ　金子みえ子
育ち過ぎし大根廃棄を映しいる大寒の朝のテレビニュースは　鎌田　陽子
あけぼのの光ほのぼのと雲を染め下弦の月は白くかたぶく　小林　淑子
雪の山を赤々と染め沈む日を送るがに昇る睦月満月　小林　淑子
子や孫が新年祝う夫とわれはとなりに並び彼らを祝う　長屋恵美子
新年がやさしく来たり今日の日の喜びみなに分けてやりたし　長屋恵美子
今日もまた雪降る道を町へ行く歩ける幸を噛みしめながら　古市　和子
風に舞う花びらにも似しふるさとの重たき雪を恋ふる此の頃　古市　和子
ウィーンフィルニューイヤーコンサートの再放送見ながら我の正月明ける　山内　智子
湯に浸かるこの幸せとカジカ汁宝は多し吹雪の夜も　山内　智子
雪山もまあるい月も逆光に朱く染まって夕焼けこやけ　明日天気に
パンケには居そうにはない雪女降りてくるならペンケ山から　雪女　A
雪の野に島々のごと暮れ残る森に林に濃霧寄せくる　霧の海
グノシェンヌに舞う雪女を隙間から覗いてみたい白い月の夜　雪女　B

〔俳　句〕

雪晴れの光弾けてコガラ啼く　只野人
ひなまつり重ねる歳は若くなり　花
ユトリロの絵にも寒灯ともりおり　古市　和子

日頃のできごとや風景・季節に感じたこと思ったことを短歌で一首または、俳句で一句詠んでみませんか。
短歌や俳句に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お気軽にご参加ください。

短歌同好会　俳句紫苑（しおん）会
連絡先（どちらも）古市和子さん
☎7・2850

●月刊会報「まほろば」をご希望の方は、年会費500円の購読会員制をご利用ください。
お申し込みは、事務局（古市和子さん☎7・2850）へお願いします。

ちゃいむ図書室の新着図書

1週間に1つずつ。毎日の暮らしが輝く52の習慣
ブレット・ブルーメンソール　著

今を生きるための仏教100話
植木雅俊　著

明智光秀の足跡をたどる旅
東京ニュース通信社

偽善者たちへ
百田尚樹　著

92歳の現役保育士が伝えたい親子で幸せになる子育て
大川繁子　著

古生物食堂
土屋健　著

おかずもデザートもおまかせ！炊飯器レシピ
星野奈々子　著

ドミノ in 上海
恩田陸　著

うちの父が運転をやめません
垣谷美雨　著

熱源
川越宗一　著

セバット・ソング
谷村志穂　著

流浪の月
凪良ゆう　著

猫君
畠中恵　著

男の不作法
内館牧子　著

小説映画ドラえもん　のび太の新恐竜
藤子・F・不二夫　原作

アナと雪の女王　2
ウォルト・ディズニー・カンパニー

飛行機のサバイバル　1・2
ゴムドリco.　文

保健だより

【今月のテーマ】
令和2年度　各種健診・がん検診のお知らせ

忘れず受けよう! 健診・特定健診

健診は、年に一度のからだの総点検。全身の血管を傷める血圧・脂質・血糖の状態や肝臓・腎臓などの内臓の状態など、**自覚症状ではわかりづらい身体の状態を総合的に調べることのできる機会**です。また、毎年受けている場合には前回との比較やその変化から、自分の身体にあわせた生活習慣の見直しなど、健康維持や病気予防の対策をたてていくときの目安としても活用できます。

特に、健康で病院にかかる機会の少ない場合には、自分の身体の状態を客観的に知ることのできる機会になります。健診を健康管理にご活用ください。

対象年齢の町民のみなさまには、5月上旬に各世帯宛てに各種健診(検診)調査票(申込書)を送付いたします。調査にご協力をお願いします。

内容	対象者（令和3年3月31日時点年齢）		日程	場所
健診 特定健診	20～39歳	・中川町国民健康保険加入者 ・上記以外の医療保険の被扶養者	7月28日(火)～7月31日(金) 〔健診機関：旭川厚生病院〕 10月13日(火) 〔健診機関：旭川がん検診センター〕	中川町保健センター（集団検診室）
	40～74歳			
	75歳以上			
胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診	35歳以上			
前立腺がん検診	40歳以上の男性			
エキノコックス症検査	10歳以上（5歳刻みの節目年齢の方）			
子宮頸がん検診	20歳以上偶数年齢の女性		8月7日(金)	
乳がん検診	40歳以上偶数年齢の女性		8月7日(金) 10月2日(金) ＊10月は早朝検診もあります!	

※特定健診・子宮頸がん検診・乳がん検診は、7～12月の期間に個別受診できます。
（詳細は5月調査票送付の際にご案内致します）
※対象年齢外で受診を希望される方は、保健師にご相談ください。

【下記については、対象年齢の方に個人通知いたします】

内容	対象者（令和3年3月31日時点年齢）	日程（期間）	場所
肝炎ウイルス検査	40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢の方 ※過去に検査を受けたことのない方	上記の健診・特定健診と併せて検査できます。	中川町立診療所
		7月～12月(個別検査)	
風しん抗体検査 注意～令和4年3月末までの期間限定です。	昭和37年4月2日～昭和57年4月1日生まれの男性 （無料クーポン券対象S41.4.2～S47.4.1生まれの方には、3月下旬に個人通知しております。）	上記の健診・特定健診と併せて検査できます。	中川町立診療所 ＊他の各医療機関、職場健診や人間ドック等でも受診できる場合もあります。受診時にご確認ください。
		通年(個別検査)	
成人歯周病健診	20・30・40・50・60・70歳の節目年齢の方	7月～翌年2月(個別検査)	中川町立歯科診療所

問い合わせ先　住民課幸福推進室(しあわせ)　保健師　☎7－2813（内線289）

令和2年度　町栄養士からのご案内

食べること 育つこと　食育通信　「食」に関する情報をお伝えします！

食事は私たちの健康な身体と心を支える大切な営みです。
現在の食をめぐる環境の変化に伴い、肥満や生活習慣病が年々増加しています。
生涯にわたって健康で豊かな生活を送るため、中川町では各個人に合わせた栄養相談を行っていきます。

■栄養相談

（※日程調整が必要な場合がありますので事前のご連絡をお願いいたします）

対象者	内　　容	日　　程	場　所
妊 娠 期	妊娠週数と個人の健康状況に合わせた適切な食の相談	毎週火曜日 午後1時～4時 ※この時間以外での相談も出来ますので、事前に住民課幸福推進室までご連絡下さい。	保健センター
乳幼児期	健やかに成長するために、月齢・年齢に合わせた食の相談		
町　民（一般）	バランス食を基本に、個々の生活に合わせた食の相談 【こんな相談も受けています】 ・ダイエット相談など		
	＊生活習慣病の治療の方 糖尿病・脂質異常症（高コレステロール血症）・高血圧・腎臓を守る食事などの相談		

■訪問相談　ご自宅に伺って食事・栄養の相談もいたします。お気軽に声をかけて下さい。

■栄養講話　会社や町内の集まり、各団体などでの食と健康に関する栄養講話や栄養相談を行います。
※日程の調整などもありますので、事前（約1ヶ月前）にご連絡下さい。

■料理教室　旬の野菜や身近な食材を使用した料理教室です。
日程は広報（お知らせ版）にてお知らせいたします。お気軽にご参加下さい。

令和元年度の料理教室

夏の料理教室【おいしい減塩メニュー】

～メニュー～
- 海苔じゃこおにぎり
- じゃがいもの冷製スープ
- 豚肉のおろし煮
- 夏野菜の南蛮漬け
- トマト缶ゼリー

■食と健康に関する情報発信

食と健康に関する情報発信を目的としたポスターを下記施設にて展示をしています。

- 役場玄関ホール（保健センター側）
- トレーニングセンター
- 中川郵便局
- 中川町立診療所

お立ち寄りの際は、是非ご覧ください。

⬅昨年の健診時に展示したポスターなどの展示の様子

食や栄養に関することで気になることがありましたらお気軽に声をかけて下さい。

問い合わせ先　住民課幸福（しあわせ）推進室　管理栄養士　☎7－2813（内線287）

子育て通信

トイレットトレーニング

2～3歳頃になると、そろそろオムツ外しを考えると思います。

周りを見回して、同じ年ごろの子が外れていると、焦る気持ちも湧いてくると思います。

「うちの子も早く」と気持ちが急いて、トイレットトレーニングを進めると、子どもの拒否が強く表れる場合が、多いように感じます。

一人ひとりの成長の違いがあるように、おしっこを溜める膀胱にも差があります。長い時間たくさん溜められる子もいれば、そうでない子もいます。

子どものおしっこの間隔が、大体わかるようになると、「今かな」とトイレに誘う目安が出来てきます。

それでも、おしっこをするのは子ども自身なので、大人がタイミングを見計らっても、全てが上手くいくとはならないものです。

おしっこの間隔が短い子は、膀胱がいっぱいになる時間が早いので、頻繁にトイレに行くことを促すと、一日がトイレに誘う声かけで終わってしまいますね。

子どもも、大人もストレスだと思います。

それぞれの成長の違いがあることを理解し、その子の成長に合ったオムツ外しをして行くといいですね。

排泄は子どもが主体です。大人の都合に合わせず、大人からの働きかけは行いながら、『トイレに行く・行かないは本人が決めること』と、どっしり構えてやっていきましょう。

問い合わせ先　子育て支援センター　☎7－2118

まちのご長寿さん

喜寿おめでとうございます

鎌田 守さん（77歳）

今野 紀男さん（77歳）

米寿おめでとうございます

中 ケサエさん（88歳）

佐藤 洋子さん（88歳）

中川消防支署から

春の全道火災予防運動が始まります

令和2年4月20日から30日までの間、春の全道火災予防運動が実施されます。

この季節は空気が乾燥し、強風が吹くなど火災が発生しやすくなります。

中川消防では火災を未然に防ぐために、「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」を統一標語に、消防車による広報活動、防火対象物の立入検査などを行います。

屋内外を問わず火気を取り扱う際には細心の注意を払い、火災を起こさないよう気をつけましょう。

住宅用火災警報器の維持管理について

住宅用火災警報器の電池は、約10年で寿命とされています。定期的に、点検ボタンを押すか点検ひもを引っ張り、作動確認をしましょう。

10年以上経過した場合や、火災警報以外の警報が鳴った場合は故障か電池切れです。警報器本体を交換しましょう。

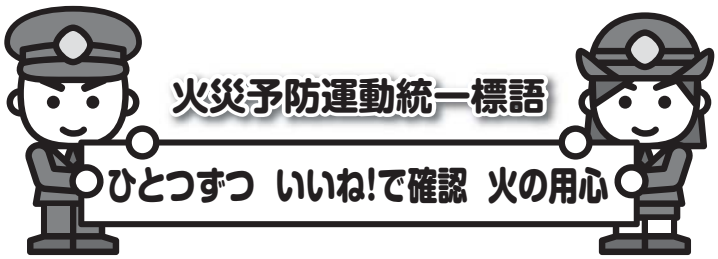
「消防団員募集中!!」

入団を希望される方や消防団員に興味のある方は中川消防支署までご連絡下さい。

中川消防支署へのご相談、お問い合わせは ☎7・2119番まで

火災・救急出動状況
令和2年2月29日現在

火災件数	0件
救急件数	10件



議会・各種委員会の開催状況

2月27日	●議会臨時会
	●議会全員協議会
	●議会運営委員会
3月2日	●選挙管理委員会
3月4日	●議会運営委員会
3月5日	●議会全員協議会
	●議会定例会

ありがとうございます

社会福祉協議会、一心苑に寄付
匿名 1名 様

ふるさと今月のキラリ

2月24日(月)、生涯学習センターちゃいむで、世田谷区交流事業報告会が開催されました。

東京都世田谷区下高井戸商店街に店を構えるサテライトショップ「ナカガワのナカガワ」の事業報告や世田谷区・日本大学・下高井戸商店街・中川町関係団体とのトークセッションが行われ、物流課題や情報発信の拡大などが話し合われました。

後半には、日本大学地理学科、社会学科の学生による研究発表が行われ、町外からの来場者が多いイベントの秋味まつりでの中川町ＰＲの拡充や化石をきっかけに他の地域資源の発掘・発展が必要など、中川町で行った調査研究の成果を発表しました。

発行　中川町　　編集　総務課総務町政室　　印刷　国　境　　道産間伐材使用　この広報紙は道産間伐材を使用しています。

町の人口

（2月29日現在）

人　口	1,491人（±０）
男	737人（＋１）
女	754人（－１）
世帯数	791戸（±０）

（　）は前月末との差を示します。

なかがわの情景

2月26日(水)、中川町民スキー場で幼児センターの子どもたちが雪遊びをしました。

貸し切り状態のスキー場をそりやビニルシートを使って、何度も滑っては登りを繰り返していました。

急斜面で乗ったクラスごとのブルーシートそりでは、ひときわ大きな歓声をあげて喜んでいました。

〒098-2892　北海道中川郡中川町字中川337番地　☎(01656)７－2811
中川町HPアドレス　http://www.town.nakagawa.hokkaido.jp　　E-mailアドレス　nakagawa@town.nakagawa.hokkaido.jp